

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4			・他部署と連携をとりながら活動スペースを調整するほか安全な空間として使用するよう見直しをおこなっています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3	1		・併設している生活介護事業所と連携を図り必要に応じて増員し安全な支援を遂行しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		1	・完全なバリアフリー設計にはなっていないが、対象者に合わせて検証は常に行なっています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	1		・各職員が意識して業務にあたり、常に改善しながら取り組んでいます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4			・反映するように努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4			・法人ホームページにて公開をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3		1	・法人として実施しています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4			・法人内で全体研修だけでなく、OFF-JT等所内研修を実施している。外部研修の情報も職員間で共有しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4			・事前に週間プログラムを立案、目的を明確にし活動を実施しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4			・美術、運動、音楽専門スタッフとの連携を図りながら、活動内容の工夫に努めています。 ・季節が感じられる内容から「静」「動」の活動を織り交ぜたプログラムを作成しています。また、利用児からのリクエストを取り入れた活動も行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	2		・利用児の特性を踏まえながら、課題への取り組みなど固定化しないよう工夫して提供しています。 ・長期休暇中は成人事業所との合同活動等を積極的に取り入れています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	4			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			・活動前に利用児情報、プログラムなど共有しています。また書面にて実施案を作成し、安全に活動を進行できるように配慮しています。

	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4			・日々のミーティング、業務日誌記録で共有を図り、毎月の会議で課題等の検討をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	1		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3	1		
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4			・日頃から学校との情報共有を心掛けています。安全面等での、連携支援も行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	1	1	・医療的ケアを必要とする利用児の受け入れ経験はありませんが、利用児の服薬、通院状況は、保護者を通して主治医からの情報共有を図っています。 ・日常的に法人医務室と情報共有を行い、必要に応じて連携しています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2		2	・要請があった場合は対応しています。 ・コロナ禍前は、研修や見学会に参加し、情報共有を行っていました。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4			・要請があった場合は対応しています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			4	・ニーズがあった場合検討します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4			・法人を通して参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1		・保護者からの依頼または協力を得た際は実施しています。 ・日常的に保護者からの相談に応じています。 ・法人の医療相談等も紹介しています。
保護者への説明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4			・それぞれの項目(感染対策、支援内容)は、書面や連絡帳等を通じてお伝えしています。 ・契約時に説明を行い、必要に応じて、都度連絡帳や配付物を通してお知らせしています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4			

責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		3	・以前は、定期的に行っていましたが、現在はコロナ禍で実施できていません。他の方法も検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			・法人での苦情処理制度の体制を整備し、苦情処理制度の概要を館内に掲示しています。 ・苦情があった場合は、制度に基づき対応します。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	4			・毎月放課後通信を発行配付し情報をお伝えしています。
	35	個人情報に十分注意しているか	4			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2		2	・コロナ禍前は、夏祭りや交流会等を実施していましたが、感染症対策の為、今年度は未実施です。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	1		・マニュアルは作成しているが、保護者に伝わり切れていません。放課後通信などで情報発信していきます。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4			・事業所全体や、放課後デイ単体で避難訓練、AED訓練を行い、放課後通信等で紹介しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4			・法人全体で虐待防止に関する研修を行い、意識の向上に努めています。またセルフアンケートを年2回実施し、自己検証を行っています。 ・虐待防止マニュアルや人権について話し合う機会を設定し、権利擁護の意識向上に努めています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4			・利用前に保護者に確認し、必要に応じて医師の指示書を共有しています。 ・保護者を通じて、定期的に主治医に確認した情報を共有しています。 ・調理活動は事前に材料を伝え安全を確認した上で実施しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4			・他部署と情報の共有を図りながら安全、安心な支援を心掛けています。